

聴いて♪ 歌って♪ 楽しむ! コンサートであ。

<クラシック音楽ってむずかしい>、<ホールのなかでは静かにしていない。>というイメージがありますよね。もちろん、わたしたちとは違う時代の人がつくった音楽ですから理解しづらい部分もありますし、また、みんなで演奏を楽しむわけですから、きちっと守らなければいけないルールもあります。でも、ひとつ大切なことがあります。<音楽>って楽しむものなんです。<音を楽しむ>ために生まれてきたものが音楽なんです。だから、どんな難しく思う音楽だって、実はすぐ楽しめる秘訣がたくさんつまっているんです。

そして、楽しくなると、いつの間にかオトナもコドモも夢中で聴いてしまう！というくらい、とても素敵なものなんです。

さまざまな音楽のもつ面白さや楽しさをみなさんに伝えたい、そんな思いを持って準備が進められている新市民会館の副館長・山上貴司さんと、芸術監督・久石譲さんの娘さんで歌手の麻衣さんが、今回、長野市のみなさんのために一緒にアイデアを出し合っ、<クラシックとポップな童謡>を一緒に楽しめるとびっきりのジョイント・コンサートを企画してくれました。

ただ聴くだけでなく、曲の楽しみ方も教えてもらえて、さらに一緒になって<歌える>コンサートです。みなさんお誘い合わせて、ぜひ若里市民文化ホールへお越しください。

プロフィール



やまかみ たかし
山上 貴司

長野市生まれ。東京芸術大学卒業。同大学院修了
ファゴットを霧生吉秀、三田平八郎、アルベルト・ヘニゲの各氏に師事。
室内楽を海峰正毅、中川良平の両氏に師事
1976年渡辺暁雄指揮の芸大オーケストラと、78年軽井沢音楽祭にて東京ゾリステンと共演。
84年長野市、94年石橋メモリアルホール、96・99年カザルスホール、05年大泉ゆめりあホール、06年英国、11年アメリカにおける国際ダブルリード協会のコンファレンスにてリサイタルを開催。
また、11年ロンドンのウィグモア・ホール「ウィリアム・ウォーター氏メモリアル・コンサート」に出演、好評を博す。
現在、東京都立総合芸術高等学校、長野県小諸高等学校音楽科講師。日本ファゴット（バスーン）協会理事。
2013年10月より、新市民会館の副館長に就任。



まい
麻衣

音楽家である久石譲を父に持ち、幼少時から音楽活動を続けてきた。
4歳のとき、映画『風の谷のナウシカ』の挿入歌「ナウシカ・レクイエム」を歌う。「ラン ランララ〜」のメロディは幼い歌声とともに人々に大きな印象を残した。
6歳よりNHK放送児童合唱団に所属。大学卒業後にアメリカ留学を経て、音楽活動を本格化させる。
近年では、05年韓国興行収入第1位となった『トンマッコルへようこそ』でテーマ曲のヴォーカルを務め、07年日産スカイラインCM「I will be」で久石譲と合作、作詞・ヴォーカルを担当。08年宮崎駿監督作品『崖の上のポニョ』のイメージアルバム収録の「ひまわりの家の輪舞曲」のヴォーカルとして参加。また、同年日産スカイラインのCM曲リニューアル・ヴァージョンにも参加。09年サントリー天然水のCMでも歌唱を担当し、透き通った歌声で注目を集めているほか、自身でも作曲・ライブ活動を積極的に行っている。

申込み方法

往復はがきに必要な事項を記入の上、平成26年1月24日(金) (必着)までに、(一財)長野市文化芸術振興財団へお送りください。(1枚の応募で5名まで)
*抽選結果は、当落にかかわらず、1月下旬ごろまでに返送いたします。

往信はがき(表面)	返信はがき(裏面)	返信はがき(表面)	往信はがき(裏面)
<input type="checkbox"/> 往信 〒380-0801 長野市箱清水二丁目3-8 長野市城山分室 一般財団法人 長野市文化芸術振興財団 「なかのでうたう」となりのトトロ」係	<input type="checkbox"/> 返信 (何も記入しないでください)	<input type="checkbox"/> 代表者の郵便番号 代表者の住所 代表者の氏名	・代表者の氏名 ・連絡先(郵便番号・住所・電話番号・電子メールアドレス) ・入場希望人数(1枚の応募で5名まで)

長野市若里市民文化ホール

〒380-0928 長野市若里3丁目22番2号 Tel.026-223-2223



- アルピコ交通
・長野駅善光寺口(2番のりば)～日赤・松岡線「ビックハット前」下車徒歩1分
・路線番号:21番「松岡・サンマリン・大塚南」
- バス
●長電バス
・長野駅善光寺口(4番のりば、長野駅東口(1番のりば)～保科温泉線「ビックハット」下車徒歩1分
・長野駅東口(1番のりば)～日赤・水野美術館線「水野美術館」下車徒歩3分
・路線番号:14番「保科温泉線」15番「日赤線」
- タクシー
・長野駅東口から10分

※できるだけ公共交通機関(バス)などをご利用下さい。



<文化力あふれるまち 長野市>をめざして ～長野市文化芸術振興財団が設立されました。

長野市では、平成26年度末の完成をめざし、新たな文化芸術の拠点となる「(仮称)長野市民文化芸術会館」(新市民会館)の整備と運営の検討を進めています。それに伴い、さる10月1日に、新市民会館運営の中心となる一般財団法人長野市文化芸術振興財団が発足しました。この財団は、芸術監督・久石譲さんの監修のもと、豊かな文化に支えられた<文化力あふれるまち 長野市>をめざしており、『育む』『楽しむ』『創る』『つなぐ』という4つのキーワードをコンセプトに掲げ、さまざまな文化芸術が身近に感じられるような機会を提供できるよう、開館に先駆けて準備を進めてまいります。